

網引学区(町)まちづくり推進委員会

委員長 小原一三

(問合せ先) 0847-52-5540 (網引公民館)

事業内容

- (1) スポーツ交流会 11月7日 グラウンドゴルフ大会
- (2) 公衆衛生活動事業 衛生だより発行(毎月)
3月6日 環境美化活動「御池清掃」 約300人
- (3) 三世代交流と在宅高齢者及び一人暮らし高齢者訪問
通年8福祉会・網引学区内 約1,200人
- (4) 地域文化の発掘(講演・探訪・小字看板)
11月21日 歴史ウォーキング 135人
- (5) 広報誌「自治会だより」「ふれあいあびき」「女性会だより」発行
- (6) パブリックギャラリーあびき 展示管理 通年 網引公民館
- (7) 8月7日 悪疫退散花火 神谷川左岸下迫橋付近 約100人
- (8) 11月28日 網引ふれあい祭り 網引公民館周辺 約350人
- (9) あびきみまわり号によるパトロール活動 通年 網引学区内 約600人
- (10) ばら花壇づくり及び管理 通年 各バラ園 約800人
- (11) 講演会 10月19日・3月18日 網引公民館 約50人
- (12) ごみ減量リサイクル活動 7月・12月・3月
- (13) まちづくり推進委員会運営事業 通年 網引公民館



成果

新型コロナウイルス感染症予防のため実施が困難な事業もありましたが、多くの方が諸行事に参加することにより、人とのコミュニケーションが深まり、網引学区発展の大きなエネルギーになっている。人と人の輪が広がることで何気ない日常の生活において地域の安全・安心につながっている。

課題

「コロナに負けない絆づくり」をキャッチフレーズに事業を実施しましたが、役員の固定化と高齢者の姿が多く見受けられる。継続的な課題の戸数の減少・老人会加入者の減少・子ども育成会の減少など、我々を取り巻く環境はますます厳しくなっています。多様な方々の参加と若い世代の担い手づくりが今求められている。

課題解決にむけて

自治会・老人会・各種団体と相互のつながりを深めて、まちづくり推進委員会 25 団体と 10 部会を中心として、より多くの方が参加しやすい魅力ある事業を計画し、人材育成にもつながるよう、支援を強化していきます。

コロナに負けない絆づくり



綱引ふれあい祭り



歴史ウォーキング



《優勝》は何回でも、いいものです

御池の清掃活動
皆さんの力でキレイになりました
鯉も気持ちよく泳いでいます



ばら花壇ボランティア活動



リサイクル活動